

2012年1月18日

事務局長メッセージ

パートナーの皆さま、支援者の皆さま

新年明けましておめでとうございます。

辰の年である本年が、皆さまにとって素晴らしい飛翔の年になりますよう、国境なき子どもたちスタッフ一同、心よりお祈り申し上げます。

私たちは昨年皆さまから多大なる温かいご支援をいただき、東日本大震災の被災地で子どもたちの教育支援活動を行うことができました。1年の始まりに際し、本日は私たちが現在進めている支援活動についてご報告させていただきたいと思っております。

国境なき子どもたち（KnK）は現在、岩手県を中心に支援活動を行っており、釜石市に4名の調整員が駐在しています。

1. 2011年12月、釜石市青葉ビルの修復が始まりました。修復の完了は4月上旬を予定しており、4月25日に開所式を行う予定となっています。
修復費用のうち、約1億5千万円はロクシタンからご支援を受けています。
またロクシタン・ジャポン社は、今年のクリスマス時期にチャリティキャンドルを販売し、その収益により被災地の子どもたちに本を贈るというプロジェクトを行っており、KnKは寄贈先との調整を行っております。これらの本は、現在修復中の青葉ビル内にも設置されます。
2. KnKは2011年12月から陸前高田市で、路線バスを改造し子どもたちに居場所を提供する移動型子どもセンター「走る! KnK子どもセンター」を運行しています。仮設住宅に住む子どもたちは放課後から夜9時まで、このバスの中で宿題をしたり、本を読んだり自由に過ごすことができます。私たちは今後2年間、2014年までこの子どもセンターを運行し続けたいと計画しています。
このプロジェクトには、ヴァシュロン・コンスタンタン社と東日本大震災復興支援財団よりご支援をいただいております。
3. 山田町は津波により被災した田の浜地区のコミュニティセンター再建を決定し、被害を受けなかった高台の土地を選定しました。このプロジェクトには、サンゴバン社からの支援をいただいております、現在は土地の造成や測量調査が行われています。

4. 山田町田の浜コミュニティセンター事業は、2012年春に建設を開始し、2013年3月に完成を予定しています。センター建設費用はフランスの企業からご支援をいただいております（公式発表は2月または3月の予定です）。
5. 山田北小学校校庭の整備が完了し、2011年12月20日に落成式が行われ、事務局長のドミニク・レギュイエをはじめとするKnKスタッフも招待していただきました。この整備事業には、サンゴバン社からのご支援をいただいております。
6. KnKは、スポーツや部活動など課外活動の再開が子どもたちにとって非常に重要だと考えています。そこで山田高校ボート部にボート6艇とトレーラー1台を提供し、宮古商業高校と宮古高校のヨット部に救助艇計2艇を提供することを決定しました。（これらの支援にご協力いただける方はぜひご連絡ください）
7. 2011年10月、KnKは2011年3月から9月までに被災地で行った支援活動をまとめた活動報告書を作成しました。その後、この報告書をご覧くださった横浜のある保育園から福島県南相馬市内の保育園に何か支援ができないかというご連絡をいただきました。私たちは生活協同組合パルシステム東京と協力し、2012年1月から1年間、この南相馬市の保育園に全国のおいしく安全な食材を届け、子どもたちの「食」への支援を行うことにしました。このプロジェクトには、ほほえみプロジェクトを通じてキム・ヒョンジュン氏からいただいたご寄付が使用されています。
8. KnKは今後少なくとも2012年3月まで、引き続き教育や子どもたちに関する様々な支援要請に対応していきます。私たちはこれまでに岩手県各市町村の教育委員会や学校、教師、児童・生徒などに対し、カーテンや畳などの学校設備、教育資材や楽器、センター試験の受験生への交通費支援、パーカー約1,000枚の配布などを行ってきました。また大槌町放課後児童クラブの子どもたちには、高島屋のご支援によりクリスマスパーティをプレゼントすることができました。
9. KnKは大船渡市から、津波により損壊した8つの公民館（うち、5つは仮設公民館の予定）の再建支援要請を受け、現在、国内企業や財団に支援計画を打診しています。
10. 震災直後に訪れた陸前高田市気仙町福伏地区からも公民館の再建支援の要請を受けています。3月にKnKが被災地で初めて足を踏み入れた、福伏地区に住む人々の心の拠り所となるこの公民館再建に向け、皆さまからのご支援をどうぞよろしく願いいたします。

11. BNP パリバグループ（東京支社）から、75 台ものノートパソコンをご寄付いただきました。岩手県内はもちろん、KnK の世界中の事業地でも配布していきたいと思えます。
12. たくさんのアーティストの方々やボーイ／ガールスカウトなどのグループが KnK を応援してくださっています。皆さまの思いと岩手県の子どもたちを結びつけることができるよう、私たちは最大限努力し調整していきます。
13. KnK は 2011 年 11 月 30 日に東京国税局長より「指定寄付金」認定団体としての確認を受けました。これにより、2011 年 12 月 1 日以降に、東日本大震災被災者支援のために KnK がお受けするご寄付に関しましては、支援者の皆さまが税制上の寄付金控除で優遇措置を受けられることとなりました。
詳しくは、KnK 岩手ウェブサイトをご覧ください。
<http://knk-iwate.jp/donate/tax.html>
14. 上記以外で KnK がいただいたご寄付につきましては、現在使途の調整を進めています。
2011 年 3 月から 2012 年 3 月までの使途調整は 2012 年 4 月までに行う計画です。
2011 年 3 月以降、合計約 8 億 5 千万円の資金が使用され、または使用されることが決定しています（大船渡市における公民館再建事業は除く）。

KnK は岩手県での被災地支援活動を今後数年にわたって続けてまいります。皆さまからのさらなるご寄付は、私たちの活動を後押ししてくださる貴重な力となります。
また、KnK が行う被災地支援活動へのご寄付は、個人の方も法人の方も税制優遇の対象になります。特に法人からのご寄付は大幅に優遇されますので、ご質問などございましたらお気軽にお問い合わせください。

kodomo@knk.or.jp

共に成長するために、
皆さまからの温かいご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

認定 NPO 法人国境なき子どもたち
事務局長 ドミニク レギュイエ
スタッフ一同